Bellezza

シートカバー取付説明書

タント(カスタム)/タントファンクロス

品番：D7022/D7023

このたびはベレッツァシートカバーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
正しく、安全にご使用頂くために、取り付けの前には本取付説明書をよくお読みください。

※お客様へ※

取り付けの際には、本取付説明書を読んでから作業を行ってください。
この取付説明書と弊社発行の保証書は、取付後必ずなくさないように保管してください。

※取扱店様へ※

この取付説明書は、取り付け後必ずお客様にお渡しください。
また別紙にて保証書がございますので、必ず《販売日/店舗印》を捺印し、お客様にお渡しください。

※装着する前に必ずお読み下さい※

商品到着後、必ず内容物に相違がないか確認をお願いします。
装着前に必ず仮合わせ(シート本体に装着せず)を行い、商品が装着可能かどうかご確認下さい。
その際に万一、注文品と異なっている・パーツの不足・商品の不良等がございましたら、原則、弊社発送日より13ヶ月以内にご購入頂いたお店までご連絡下さい。ただし商品に加工を行った場合は如何なる場合でも返品/交換は出来ません。万一やむを得ない場合は加工パーツのご請求及び梱包箱等の手数料の請求を行います。
(保証証記載内容に基づきます)
なお、仮合わせ/取り付け時に発生する工賃は当社では一切負担出来ません。予めご了承下さい。
本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行った後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

※サイドエアバックに関して※

本製品は純正サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにサイドエアバッグが開く箇所に専用の縫製糸を使用しております。(サイドエアバッグ装備の有無に関わらず全車種/全シートカバー)
その箇所は他部分に比べ縫製糸が切れやすくなっていますので、取り付け時に過度の力が加わらないようにご注意下さい。
※SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置です、運転時は安全の為必ずシートベルトをご着用ください。

※本製品に関しての注意事項※

本製品に染料を使用している素材や、印刷物等を長時間触れさせていると、本製品に色移りや、衣類品側に色移りが起こる場合があります。
本製品を長時間に渡り直射日光に当てると、表皮の変形・変色が生じる事があります。また、高温多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じる事があります。
本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつい場合があります。取り付け後2週間程である程度は緩和されますが、気になる場合は箱から取り出し、換気の良い所に1週間程保管してから取り付けして下さい。

※本製品の装着に関しての注意事項※

本製品の装着時には車を平らで安全な場所に停車させエンジンを停止して取り付けを行って下さい。
本製品はフィッティングを重視して作成しております。カバーの全体に均一に力をかけ取り付けて下さい。
シートカバーを固定するパーツは強く引っ張ると外れてしまったり切れてしまう恐れがあります。
本製品の取り付け時にシート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す必要がある場合があります。
また、シート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す際に無理に外そうとするとシートに傷をつけたりパーツ本体を破損させる恐れがあります。
本製品の取り付け時にシート裏側の金属部分等で怪我をする恐れがあります。以上の事を踏まえ取り付けには十分に注意を払って下さい。
本製品の取り付け作業により爪が割れる恐れがあります。爪が長い場合は作業前に切り、場合によっては作業時に作業用のグローブもしくは軍手を使用して下さい。
本製品を装着する事により、純正機能を損なう場合があります。
生地の伸びが弱く取り付けしにくい場合は、カバー本体を温めてから取り付けて下さい。
本製品は正常に取り付けを行った後にカバーが張ったり、シワが入ったりする場合があります。ある程度は正常に取り付け後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。
本製品はフィッティング重視で作成しており、本製品を装着後(使用後)に取り外しますとシート本体にシワやヨレ等が残る場合があります。予めご了承下さい。

※本製品のメンテナンス方法※

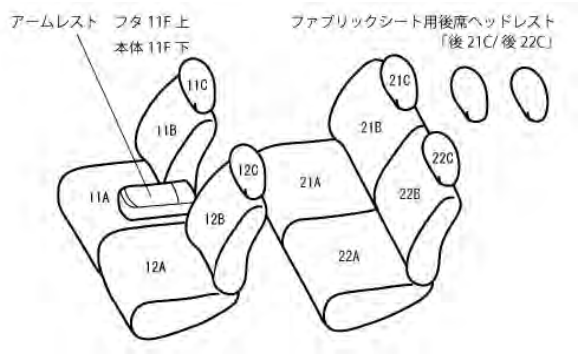
●PVC
中性洗剤を薄めたものを柔らかいタオルや布につけ、拭き取ります。強く拭き取り過ぎると表面のツヤが無くなる恐れがあります。
●本革タイプ
乾いた布等で軽く拭き取るもしくは、市販のレザークリーナーを使用して下さい。レザークリーナーを使用した場合は、必ずしっかりと拭き取って下さい。
●スエードタイプ
ぬるま湯を柔らかいタオルや布に染み込ませ固く絞り拭き取ります。毛足を整える為に同一方向に拭き取って下さい。
※注意事項※
シンナー・ベンジン・アルコール等の有機溶剤は使用しないで下さい。
水洗いやドライクリーニング等の洗濯は絶対に行わないで下さい。

※製品の保証に関して※

本製品には別紙にて保証内容、条件等を記載した保証書をつけております。
保証書の再発行は行いませんので、紛失されますと保証対応外となります。
取付説明書と一緒になくさないように大切に保管して下さい。

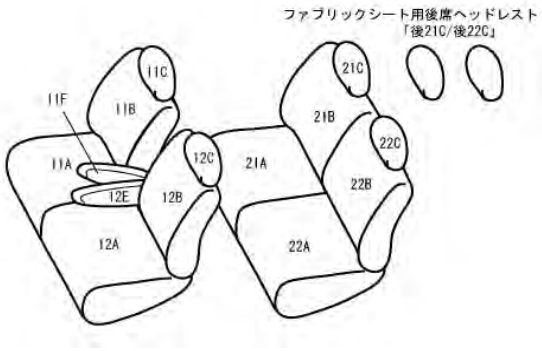
※パーツ構成

D7022



パーツ点数　16点

D7023



パーツ点数　16点

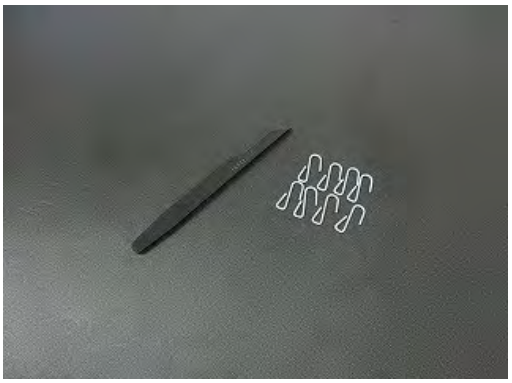
※取付に必要な工具

・ソケットレンチ　10mm/14mm
・プラスドライバー
・マジック
・カッターナイフ

※取付補助パーツ

・作業用グローブ(軍手代用可)

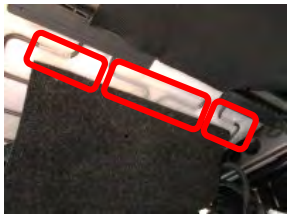
※付属品



・取り付け補助用ヘラ

1列目運転席座面(11A)

1 シートリフターを操作し座面を一番高い位置にします。



2 背面から座面下に回り込んでいる生地を外します。生地はシート裏にプラフックで固定されています。

3 シート裏に固定されているゴムを外します。

4 運転席ロングスライドシート車は「2」で外した生地もゴムで固定されています。4つ全てシート裏の金属部から外します。

5 バックテーブルを外します。テーブルを起こし、ソケットレンチ(10mm)を使用しボルトを外します。

6 赤丸で囲った箇所(左右2箇所)の固定を外します。付属のヘラ等を使用しツメを上から押さえつけた状態で、テーブルを手前に引きテーブルを取り外します。

7 バックテーブル土台のプラスチックカバーは、上へスライドさせ手前に引いて外します。

8 運転席ロングスライドシート車は背面下部にレバーが付いています。ヘラを使用しレバー外周のプラスチックカバーを外します。

9 画像のようにカバーを固定しているツメは四隅の角についています。ツメの近くにヘラを差し込み、テコの原理のようにヘラを捻りロックを外します。

10 純正シートのファスナー(左右共に)を開きます。

11 画像のように純正生地を開いた状態で座面/背面にカバーを取り付けます。純正生地の中に配線が通っています。作業中はこの配線を引っ張りすぎないように注意しながらカバーを取り付けます。

12 付属のヘラを使用しシートリフターのフタを外します。

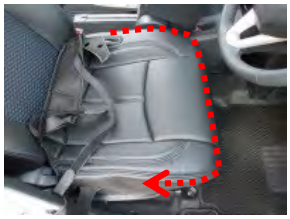
13 プラスドライバーを使用しネジを緩めシートリフターを取り外します。

14 プラスドライバーを使用しリクライニングレバー横にあるネジを外します。

15 プラスドライバーを使用しシート内側のプラスチックカバーを固定しているネジを外し、カバーを矢印の方向に取り外します。

16 プラスチックカバーの根元を外側に開きを矢印の方向に取り外します。

17 シートベルトバックルの外側にカバーを被せます。



18 シートラインに合わせながら矢印の方向にカバーを被せます。

19 背面との隙間にカバーを入れ込みます。

20 入れ込んだカバーを後ろから引き出します。

1列目運転席座面(11A)続き

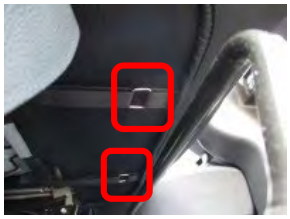
21　シート外側面のカバーを後ろへ回します。カバーの加工穴とシートリフターの位置を合わせ、14外したネジの穴とカバーの穴位置を合わせネジを固定します。

22　19で引き出したカバーと側面から後ろに回したカバーのマジックテープを固定します。

23　シート内側面のカバーを後ろへ回します。カバーの加工穴をネジ穴位置とプラスチックカバーの突起部が収まる位置に合わせます。

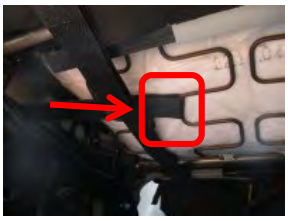
24　23の生地を後ろへ回し20で引き出したカバーのマジックテープと固定します。

25　20で引き出したカバーに付いているベルトをシート下を通し前に回します。



26　前に回したベルトはバックルを通し固定します。
※ベルトは強く引っ張り過ぎないように注意して下さい。

27　外側面に付いているベルトをプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



28　入れ込んだベルトを引き出し、シート裏の金属部に引っ掛け固定します。

29　ヘラを使用しプラスチックカバーの内側に生地を入れ込みます。

30　ヘラを使用し、プラスチック部の隙間にカバー先端に付いている生地飛び出し防止の芯材を入れ込み、シートリフターのレバーを取り付けます。

31　16で外したカバーを取り付けます。

32　プラスチックカバーに付いているツメをシート側の受け部に差し込み、15で外したネジを締め付け固定します。

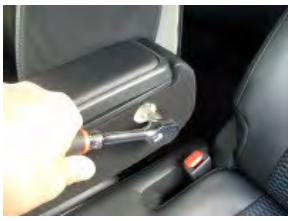
33　完成です。

レバー内側に突起があり操作を繰り返すとカバーに線が入る恐れがあります。これはシートとレバーのクリアランスが非常に狭いため起こりうる症状で商品の不具合ではありません。操作時に意識しながら**少し外側(ドア側)にレバーを開く**ことでカバーとレバーの干渉を防ぐことが出来ます。

1列目運転席背面(11B)

1　アームレストを外します。ヘラを使用し側面のプラスチックキャップを外します。

2　キャップとアームレストの隙間からツメの位置を確認し、ツメをヘラで押して取り外します。



3　ソケットレンチ(14mm)を使用し、ボルトを緩めアームレストを取り外します。

4　運転席ロングスライドシート車も同様にヘラを使用し側面のプラスチックカバーを外します。キャップの外側のプラスチック部を傷付けないように注意して下さい。

1列目運転席背面(11B)続き

5 ソケットレンチ(14mm)を使用し、ボルトを緩めアームレストを取り外します。

6 カバーのファスナーを開きラインに合わせ被せます。

7 生地の伸びを利用し、カバーの穴から台座を取り出します。
※生地を破らないように慎重に取り出して下さい。

8 座面との隙間にカバーを入れ込みます。カバーの先端にプラフックがついています。プラフックで生地を傷付けないように注意して入れ込みます。

9 入れ込んだカバーを後ろから引き出します。

10 引き出したカバーに付いているフックを、純正生地を固定しているフックの上から引っ掛けて固定します。

11 純正シートのファスナーを閉じます。

12 ファスナーの端はシートの中に入れ込み、座面取付の際に外した純正生地を元に戻します。

13 ゴムをシート裏の金属部に引っ掛け固定します。座面カバーを固定したベルトと干渉する際は、ゴムを引っ掛ける位置を変えて固定します。

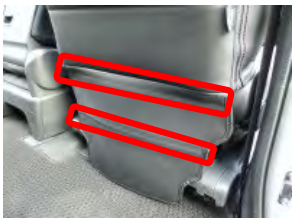
14 フック(3ヵ所)を固定します。
※運転席ロングスライドシート車はこのフックは付いていません。

15 カバーのファスナーを閉じます。

16 ファスナーの端をカバーの中に入れ込みます。

17 背面下のカバーに付いているゴムに付属のS字フックを取付けます。

18 S字フックはシート裏の金属部に引っ掛け固定します。



19 背面下のカバーに付いているマジックテープは直接シートに貼り付け固定します。

20 土台のプラスチックカバーを取り付けます。カバーの厚みが増し固定しにくくなる場合があります。しっかりと押さえつけながら下へスライドさせて固定します。

21 バックテーブルを取付けます。ボルトの締めすぎに注意して下さい。

22 運転席ロングスライドシート車は、シートスライドレバーの位置とカバーの加工穴が合っているのを確認します。

23 四隅のツメが固定されるようにプラスチックカバーを押さえ取り付けます。

24 完成です。

1列目助手席座面（12A）

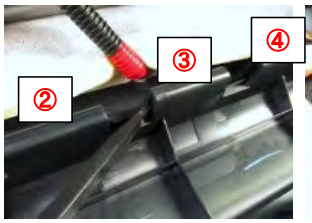
1　はじめに運転席側を参照にしバックテーブルを外します。

2　バックボードを取り外します。スライドレバー下でフックで固定されているので、その真横を掴み手前に引きます。

3　フックが外れた状態で上にスライドさせると固定されているツメが外れます。

4　バックボード下で固定されている純正生地を外します。

5　純正生地はシートベルト側の左側から外します。ツメが差し込んである隙間にヘラを差し込み開口部を広げ、裏から純正生地を引っ張り外します。



6　シートベルト右側の固定を外し、隣へ移動→外すを繰り返し純正生地を取り外します。

7　バックボードの隙間からシートベルトを取り出しバックボード本体を外します。

8　シートベルトを手前に引っ張ると内側に生地が付いています。この生地を引っ張り純正生地の固定を外します。

9　8で外した純正生地はカバーを取り付けると元に戻す事はありません。折り畳み固定していた箇所の奥に入れ込んで下さい。

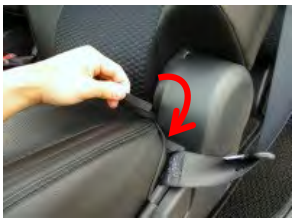
10　シート内側からラインに合わせカバーを被せます。

11　被せた内側を起点にしてラインを合わせて全体にカバーを被せます。

12　背面との隙間にカバーを入れ込みます。

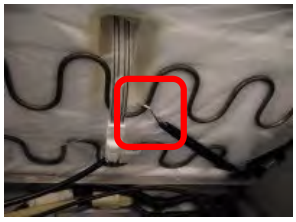
13　入れ込んだカバーを後ろから引き出します。

14　引き出したカバーに付いているフックを「8」で純正生地を固定していたプラスチック部に差し込み固定します。
※シートベルトに干渉する恐れがあるのでフックはしっかりと奥まで差し込み固定して下さい。



15　カバー外側に付いているゴムをシート付け根部の隙間からシート裏へ入れ込みます。

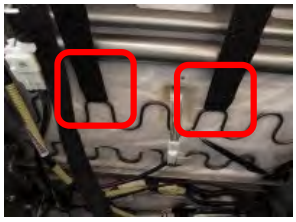
16　入れ込んだゴムを下から引き出します。



17　引き出したゴムにS字フックを取り付け、シート裏の金属部に引っ掛け固定します。

18　ヘラを使用しシート外側面のカバーをプラスチック部の隙間に入れ込みます。

19　カバー前方についているベルトを固定します。



20　ベルトはシート裏の金属部に引っ掛け固定します。

1列目助手席座面(12A)続き

21 シートベルトバックル部へカバーを入れ込みます。

22 バックル内側の生地には固定部材が付いています。

23 固定部材はプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。

24 完成です。

1列目助手席背面(12B)

※運転席ロングスライドシート車は、運転席側と同様にアームレストを取り外してから作業を行います。

1 カバーのファスナーを開き、シートベルトの内側を通しシートを包むように被せます。

2 カバーのファスナーを半分ほど閉めます。

3 ヘラを使用しシートベルトの台座部の下にカバーを入れ込みます。

4 生地の伸びを利用し、カバーの穴からヘッドレストの台座を取り出します。

5 座面との隙間にカバーを入れ込みます。

6 入れ込んだカバーを後ろから引き出します。

7 シート外側の付け根部のカバーに付いているゴムを、シートとプラスチックカバーの隙間を通して入れ込みます。

8 入れ込んだゴムを後ろから引き出します。

9 引き出したゴムにS字フックを取り付け、シート裏の金属部に引っ掛け固定します。

10 カバーに付いているプラフックを、シート裏の純正生地を固定しているフックの上から引っ掛けて固定します。

11 カバーのファスナーを全て閉め、ファスナーの端をカバーの中に入れ込みます。

12 シートのクッション部材(スポンジ)を金属バーの下に入れ込み(押し込み)ます。座面5-6で外した純正生地を内側に折り返し収納します。

13 バックボードを取り付けます。はじめにシートベルトをバックボードに通します。

14 6で引き出したカバーに付いているフックを純正生地の代わりにバックボードに差し込み固定します。

15 バックボード上部を固定します。ツメの位置を合わせしっかりと押さえつけながら下へスライドさせて固定します。

16 ツメの位置を合わせバックボードを押し込みスライドレバー下のフックを固定します。
※次項目で注意事項を記載しています。そちらを確認し固定して下さい。

1列目助手席背面(12B)続き

17 スライドレバー下のフックは画像の位置にあります。位置が合っていない状態で押し込むとフックが変形するおそれがあるので、作業は慎重に行って下さい。

18 バックテーブルを取り付けます。

19 ヘラを使用しリクライニングレバーの下へカバーを入れ込みます。

20 完成です。

2列目座面(21A/22A)

1 シートを前へスライドさせ内側からカバーを被せます。

2 被せた内側を起点にしてラインを合わせて全体にカバーを被せます。

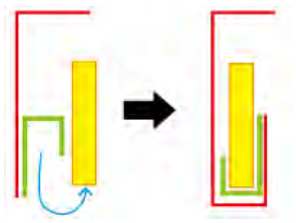
3 背面との隙間にカバーを入れ込みます。

4 入れ込んだカバーを後ろから引き出します。

5 引き出したカバーに付いているベルトをシート下を通し前へ回します。

6 前へ回したベルトを固定します。

7 両側面のカバーに付いているフックを、シートのフチに引っ掛けて固定します。



8 フック固定方法
黄色 － シートのフチ
緑色 － フック
赤色 － カバー
フックをひっくり返しフチに引っ掛け固定します。

9 フックを固定した画像です。

10 カバー外側面後ろのゴムをシート裏に入れ込みます。

11 入れ込んだゴムをシート下から引き出し、S字フックを取り付けシート裏の金属部に引っ掛け固定します。

12 ヘラを使用し側面のカバーをプラスチック部の隙間に入れ込みます。

13 カバー内側面後ろのゴムも同様にシート裏に引っ掛け固定します。またヘラを使用し側面のカバーをプラスチック部の隙間に入れ込みます。

14 完成です。助手席側も同様に作業します。

2列目背面(21B/22B)

1 カバーのファスナーを開きシートラインに合わせ被せます。

2 シート内側面の下にカバーを被せます。

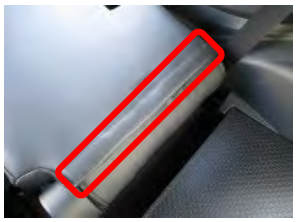
3 生地の伸びを利用し、カバーの穴からヘッドレストの台座を取り出します。

4 座面との隙間にカバーを入れ込みます。

5 入れ込んだカバーを後ろから引き出します。

6 カバーのファスナーを閉じます。

7 ファスナーの端をカバーの中に入れ込みます。



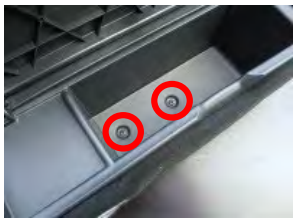
8 5で引き出したカバーと背面のマジックテープを固定します。

9 プラスドライバーを使用し背面のシートスライドレバー内のネジを緩め(外さない)、ヘラを使用しレバーの隙間にカバーを入れ込みネジを締め付けます。

10 ヘラを使用し肩口のリクライニングレバーの隙間にカバーを入れ込みます。

11 完成です。助手席側も同様に作業します。

アームレスト(11F) ※小物入れ有りタイプ



1 プラスドライバーを使用しボックスを固定しているネジを外します。

2 カバーのファスナーを開きラインを合わせながら被せます。

3 カバーのファスナーを閉めます。

4 ボックスを取り付けネジを固定します。

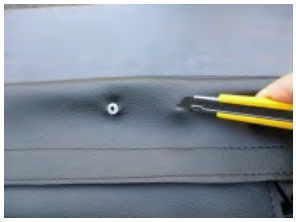
5 ヘラを使用し小物入れボックス部へ生地を入れ込み整えます。

6 プラスドライバーを使用しボックスのフタを固定するツメのネジを外します。

7 ラインを合わせながらフタにカバーを被せます。

8 カバーをフタの隙間に入れ込み内側から引き出します。

アームレスト（11F） ※小物入れ有りタイプ続き



6 ツメのネジ固定位置に印を付け、カッターナイフで切れ込みを入れネジ穴を取り出します。

10 6で外したツメを取り付けます。

11 取り外した反対の手順でアームレストを取り付けます。

12 カバーの上からキャップを取り付けます。キャップ固定穴は小さめに開けており、キャップが通らない場合はハサミやカッターナイフで切込みを入れ取り付けます。

13 完成です。

アームレスト（11F/12E） ※小物入れ無しタイプ

1 先端にたるみが出ないように被せます。

2 カバーの伸びを利用して根本に被せます。

3 背もたれに当たる面はきつくなるので、アームレスト本体を押さえながら慎重に被せていきます。

4 取り外した反対の手順でアームレストを取り付けます。

5 完成です。助手席側も同様に作業します。

ヘッドレスト（11C/12C/21C/22C）

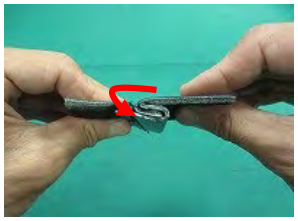
1 1列目はカバーを左右均等に被せます。
ヘッドレストをシートに取り付けた状態で作業すると力が入りやすくなります。

2 ヘッドレスト下側はカバーがきつくなるので、ヘッドレスト本体を押さえながら慎重に被せていきます。

3 マジックテープを固定します。

4 プラフックを固定します。
※次項目でプラフックの固定方法を記載しています。そちらを確認し固定して下さい。

ヘッドレスト（11C/12C/21C/22C）続き

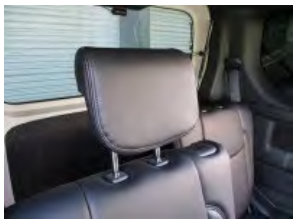


5　拡大図
プラスチックの平たい面を折り返し、生地と一緒にU字フックの開口部に入れ込んで下さい。

6　完成です。助手席側も同様に作業します。

7　2列目はヘッドレストの前方下側に引っ掛け、後ろに向かってカバーを被せます。
※ヘッドレストカバーは2種類入っています。ヘッドレストの縫製ラインとカバーのライン形状の合う物を取り付けてください。

8　マジックテープを固定しプラフックを固定します。



9　完成です。助手席側も同様に作業します。

完成

CS Marketing

CSマーケティング株式会社

〒594-0031　大阪府和泉市伏屋町4-9-33　TEL:0725-55-1111　FAX:0725-55-1121

https://www.bellezza-cs.com/